

◎山田憲昭市長

地域コミュニティ組織の本格稼働についてお答えをいたします。

初めに、来年度から取り組む、残りの12地区の設立準備の対応についてであります。

令和3年度は、「白山市市民協働で創るまちづくりあり方方針」に基づき、引き続き、まちかど市民講座などで説明をし、地域の中心的存在である公民館、地区振興協議会、町内会に御協力をいただきながら、10地区で設立をし、令和4年度は、残りの全ての地区で地域コミュニティ組織の設立に向けた準備を開始していただく計画といたしております。

ただ、今年度既にコロナ禍で立ち上げに遅れが生じておりますので、今後の状況に応じて進めてまいりたいというふうに考えております。

次に、本年度を含めてこの3年間で、28公民館全てにおいて地域コミュニティ組織を設立するのは実現可能なのかについてであります。

今ほど申し上げましたとおり、令和5年度以降の本格実施を目標に進めてまいりますが、コロナ禍での活動等に制限もありますので、柔軟に対応してまいりたいというふうに考えております。